

# 銀河Fun Club Magazine

vol. 9  
November  
2021



御所野縄文公園の象徴、「竪穴住居」と高田和徳館長

## 縄文の魅力再発見！ 縄文人が現代に伝える 「生きる知恵」

銀河に暮らす夢中人

高田 和徳 さん

name

### 高田館長と縄文の出会い、そして発見

2021年7月28日、御所野縄文博物館は歓喜に包まれた。長年の悲願が遂に成就した瞬間だ。「北海道・北東北の縄文遺跡群」構成遺産の一つとしてユネスコ世界遺産登録。歓喜の輪の中心にいた人物こそ、御所野縄文博物館館長高田和徳さんだ。

高田さんが初めて縄文文化に出会ったのは、衣川村(現奥州市)にある「北館遺跡」だったという。東北縦貫自動車道の建設に伴う発掘調査の現場での一コマ。数多くの土器や石器がびっしり詰まったような状態で出土し、大きな衝撃を覚えたという。高田さんはその後も、縄文時代に限らず、様々な時代の遺跡を調査してきた。そこでまた新たな発見をする。「縄文以降の新しい時代の遺跡も調査してきましたが、最も古い縄文時代の方が、竪穴住居を作る場合きっちりと、そしてしっかりと造り上げているということを知ったんです。普通時代が進むに従って人間も進化し、技術力も高くなると考えてしまいがちですが、中には時代が進むと逆に退化してしまうこともあるんですね。そのことを縄文時代の遺跡が教えてくれました」。さらに高田さんは話を続けます。「縄文人の生活を体験することで、縄文人は周りにある豊かな自然からモノを得るだけでなく、必要なモノは増やしたり、手入れをしながら育てているということが最近明らかになってきたんです。そして、そ

れと共に収穫した自然に感謝するための『送りの儀式』などを行った場所も見つかっています。『自然に感謝する意識』が強かったんですね。縄文文化を知ることで、自分たちのルーツが見えてきたことと、日本人の気質の多くの部分が縄文時代に培われてきたと考えることができるようになってきたんです。

### 御所野遺跡の魅力、そして伝えたいこと

今回世界遺産登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」は、17か所に及ぶ遺跡から構成されている。その中の一つ、御所野遺跡の特徴は、と尋ねると、「御所野遺跡は、ほとんど壊されないまま全体がきちんと保存されていることが大きな特徴です。そのことで、縄文時代のムラの作り方や構成、さらには精神文化までよく理解できるというのが最大の魅力ですね。現在までに全体の45%でムラの分布状況を確認していますが、そのうち、きちんと掘り下げて調査しているのは15%ほどで、まだまだ未調査の部分が多いですから、これからも新しい発見が続きますよ」。

高田さんは御所野遺跡を通して縄文文化のどんなところを見てもらい、知ってもらいたいと考えているのだろうか。

「御所野遺跡は遺跡と共に周りの自然もよく残っています。その中で『縄文里山づくり』という視点から、『縄文人の活動によって創られた景観を再現する』という取り組みをしてい

ます。ぜひ、縄文の遺跡と共に周辺の景観も堪能していただきたいですね。そして、『縄文むら』は遺跡で発見されたものを忠実に再現しています。こだわって造り上げた『縄文むら』の個々の施設もじっくりと見ていただきたいですね。ここ御所野縄文公園はいわゆるテーマパークではありません。地域住民やボランティアの皆さんと一緒に創り上げている『生きた遺跡公園』なのです。ぜひ、ゆっくり時間をかけてこの遺跡公園を巡っていただきたいですね。

### 今を生きる縄文の夢中人

改めて、高田さんに縄文文化の魅力は？と尋ねると、「それぞれの地域の自然と一体となって、安定した暮らしを作り上げてきたことですね。そしてその中で培われたモノを作り出す高い技術力です。素材の特質をよく理解して、それに合ったモノづくりをしているんです。土器づくり、編み物づくり、あるいは漆製品などをじっくり観察するとよくわかりますよ」。今の時代、人類が忘れかけている大事なことを、縄文の人々が時代を越えて教えてくれているのかもしれない、高田さんの話を聞いてそう感じた。まさに今を生きる縄文の夢中人、それが高田さんという人だ。

聞き手・文 濱戸祥平 Shohei Hamato



高田 和徳 Kazunori Takata

岩手県出身。岩手県教育委員会文化課、一戸町教育委員会社会教育課を経て、現在、御所野縄文博物館館長(いちのへ文化・芸術NPO代表理事) 著書：『縄文のイエとムラの風景 御所野遺跡 シリーズ「遺跡を学ぶ」』『火と縄文人ものが語る歴史シリーズ』など





# 御所野遺跡・世界遺産への歩み

## ～御所野縄文公園・博物館に見る縄文文化の魅力～

御所野縄文博物館 学芸員 後藤 宗一郎  
Soichiro Goto

盛土遺構から配石遺構と茂谷山(もやのやま)を望む。茂谷山は御所野の縄文人が特別視していたと考えられている。

### 北海道・北東北の縄文遺跡群



7月28日の夕方。御所野遺跡の世界遺産登録を告げる木槌(ガベル)の音と沸き起こる喜びの拍手が閉館後の博物館に響きました。オンラインで開催された第44回世界遺産委員会で御所野遺跡を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産一覧表への記載が決まった瞬間です。固唾をのみ、リアルタイムで見守っていた関係者は口々に念願の世界遺産登録を喜び合っていました。さかのぼること32年前、平成元年7月、工業団地造成にともなう事前の調査で中央部の配石遺構が発見され御所野遺跡は4,200年の眠りから目を醒ました。開発は一時中止され本格的な発掘調査が行われました。調査を進めるとおびただしい数の竪穴建物跡が見つかり、縄文時代の大規模な集落の跡であると判明したのです。その後遺跡は保存されることが決定、平成5年には国史跡に指定されました。詳細な調査を重ねたあと、その知見をもとに整備を開始し、平成14年4月に御所野縄文公園としてオープン、18年後の今年、縄文時代の社会や集落の様子がよくわかる遺跡で

あると評価を受け、世界遺産に登録されました。木製のアプローチ「きぎきのつり橋」をわたり御所野縄文公園に足を踏み入れると、豊かな林に縁どられた広場と土屋根建物が目に飛び込んできます。今では御所野のシンボルとなっている土屋根建物ですが、平成8年に西ムラから焼けた竪穴建物跡が発見されたのがはじまりです。分析したところ屋根の上に土がのっていたことがわかったのです。縄文時代の土屋根建物の発見は日本初で、これまで私たちが思い描いていた縄文の風景を一変させる出来事でした。御所野では調査や実験の結果をもとに土屋根建物を復元、しかもその建物が建っていた地点に盛土をして保護し、その真上に柱の太さや位置を合わせて建てるというこだわった復元をしています。公園も縄文時代の風景に近づけるように整備しています。整備当初、周囲に生えていたカラマツやスギなどの針葉樹を伐採し、かわりに落葉広葉樹を植えて縄文時代の自然環境を復元しました。公園の傾斜も縄文時代の地形に近づけています。風景を復元することでわかってくる、風の通りかた、陽の光の射しかた、なだらかに連なる山々の眺め……細かなニュアンスからわかってくることを取り入れながら調査研究を進めています。併設されている博物館では御所野遺跡から出土

した土器や石器を展示しています。また、プロジェクトンマッピングなど音声や映像を多用し、イメージしにくい5,000年前の御所野の様子を感じてもらえるよう工夫を凝らしています。御所野の集落は約800年間にわたって続きました。薪や建材になるコナラやクリといった有用な植物を計画的に育成していたと考えられています。馬淵川からはサケやウグイ、周囲の森からは木の実や獣といった自然の恵みを上手に利用しながら生活を営んできました。遺跡中央部の盛土遺構では焼かれた獣の骨や木の実が見つかっていて、御所野の縄文人はこれらを焼き、埋めることで恵みをもたらす自然への祈りを捧げていたと考えられます。こうした自然へのまなざしこそが縄文文化の魅力だろうと思います。さらに言えば、こうした縄文人の祈りと生活をダイレクトに感じることができるのが、御所野遺跡の魅力だろうと思っています。土屋根建物から漂う煙の香りを感じながら、盛土遺構から配石遺構と山々を望むと何とも言えない不思議な感覚をおぼえることがあります。御所野遺跡は縄文の祈りと生活を肌感覚で感じるができる場所、現代の生活のなかで私たちが忘れてしまった自然とのかかわりかたを思い起こさせてくれる場所なのです。



左：平成元年発掘直後の現地説明会の様子。発掘前、御所野遺跡は畑だった。右：復元竪穴建物からたなびく煙。竪穴建物のメンテナンスのため定期的になかの炉で火を焚いている。



## 御所野縄文公園

IGR岩手銀河鉄道一戸駅からタクシーで約5分  
〒028-5316 岩手県二戸郡一戸町岩館字御所野2  
●開園時間 9:00～17:00(博物館入館は16時30分まで)  
●休日 月曜・祝日の翌日・年末年始

### 縄文タクシーで御所野公園へ!

IGR一戸駅から御所野縄文公園までは縄文タクシーをご利用できます。縄文タクシーを利用した場合は運賃の一部を助成いたします。詳しくは御所野公園HPをご覧ください。

お得に! 便利に! 御所野遺跡探訪! 交通サービスをアプリ一つで一括予約から清算までできる便利なMaaS。 「北いわてMaaS」限定の「御所野縄文きっぷ」を好評発売中です!



## 東北本線全線開業130周年

# 盛岡駅～青森駅間を “スーパーはつかり”が疾走！ 懐かしの勇姿に、ファン歓声！



二戸駅でお客様をお迎えする  
二戸市浄法寺地区のマスコット  
「浄法寺の猫」とIGR二戸駅長

2021年9月1日に、旧JR東北本線（現IGRいわて銀河鉄道・青い森鉄道）の盛岡駅～青森駅間が、1891(明治24)年の開業から130周年を迎えました。これを記念し、9月30日まで開催されていた東北デスティネーションキャンペーンの特別企画として、かつて盛岡駅～青森駅間で運行していた特急列車「スーパーはつかり」を一日限りの“リバイバルトレイン”として特別運行されました。「スーパーはつかり」が盛岡駅～青森駅間を運転するのは19年ぶり、沿線各地には大勢のカメラマンが駆け付けたほか、停車駅では地元の方々による盛大なお出迎え、お見送りが行われ、大いに盛り上がりました。



いわて沼宮内～岩手川口間を疾走する  
「リバイバル特急スーパーはつかり」

### 「特急スーパーはつかり」メモ (E751系電車)

東北新幹線連絡列車として盛岡駅～青森駅間を運行していた特急「はつかり」の速達型列車として2000年(平成12年)3月11日にデビュー。盛岡～青森駅間の所要時間が10分短縮され、最速1時間58分で結んだ。2002年(平成14年)12月の東北新幹線盛岡駅～八戸駅間開業により「スーパーはつかり」としての運行を終了。E751系電車は八戸駅～青森駅～弘前駅間の特急「つがる」に充当された。2010年12月の東北新幹線八戸駅～新青森駅間開業後は、青森～新青森～秋田駅間の特急「つがる」として運行され、現在に至る。



乗客が舌鼓を打った  
「びすとろ銀河」特製  
のお弁当には特別  
ラッピングが。

## 鉄印帳発売開始1周年！ 新しいバージョンも続々誕生！

2020年7月からスタートした鉄印帳が早くも1周年を迎えました。「御朱印帳」の鉄道版として始まり、IGRを含めた全国40の鉄道会社が参加しています。限定色の鉄印帳や各社が趣向を凝らした鉄印が続々と登場し、10月から鉄印帳の旅をテーマにしたテレビ番組がレギュラー化するなど、人気も注目度も高まり続けています。IGRでは今年も開業記念限定鉄印の発売を予定していますので、お見逃しなく!! 鉄印帳の発売と鉄印記帳は青山駅青山南口にて承っています(受付時間7:00～19:00(11:00～12:00除く))。記帳には鉄印帳と当日有効の乗車券の提示、記帳料が必要です。



## 鉄道ファン必携! IGRの鉄カード! ニュータイプ3種類が登場!



鉄カードとは鉄道の知名度向上や利用促進に繋げようと、全国各地のローカル鉄道にて発行されているトレーディングカードです。IGRでは青い森鉄道とのコラボレーションも含めて、今年度3種類の鉄カードを発行しました。現在配布中のラッピング車両鉄カードは対象箇所にて乗車券またはグッズを500円以上お買い上げいただいた方へ差し上げています。またIGR×青い森鉄道コラボレーション鉄カードは来年1月11日までの期間限定で実施中の盛岡～青森間鉄道開通130周年記念スタンプラリーにご参加いただき、今年開業から130周年を迎えた駅に設置されたスタンプを専用の台紙へ5駅以上集めた方へ差し上げています。



滝沢市  
×  
IGR

## ラッピング列車運行中!

滝沢市の観光や物産のPRとIGRの利用促進を目的に、滝沢市の事業としてIGR 7000系1編成に全面ラッピングを行い、3月から運行しています。

東側の車両側面と八戸方面の前面には滝沢市の伝統行事である「チャグチャグ馬コ」や名産品「滝沢スイカ」などをモチーフとしたイラスト、西側の車両側面と

盛岡方面の前面には銀河をイメージしたイラストが描かれています。

運行スケジュールはIGRホームページで公開しています。是非スケジュールをチェックして、実物をみてください!



### フォトコンテストも 実施中です

- 募集テーマ
  - 滝沢市×IGRラッピング車両の魅力が伝わる作品(車両外側デザイン、車内装飾どちらを撮影したものでも可)
  - IGR滝沢駅またはIGR巣子駅で撮影した、IGRと滝沢市に関する作品
- 募集期間  
2021年7月15日(木)  
～11月15日(木)
- 応募方法  
Instagramでハッシュタグ「#IGR滝沢市フォトコンテスト」をつけて投稿、またはメールにてIGRへ送付(送付先アドレス: unyu-kyoyo@igr.jp)



# IGR の 仕事人

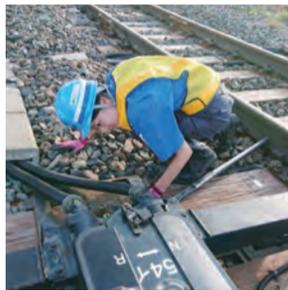
設備管理所  
信号通信  
グループ

高橋 咲紀  
Saki Takahashi

出身：岩手県一戸町  
趣味：スポーツ観戦、  
食歩歩き、旅行



踏切を動かす装置が正常か確認中



線路を動かす装置の調整中

信号通信と聞いても具体的な設備や仕事が思い浮かばない方が多いかもしれません。じつは、私たち信号通信グループはお客様にとっても身近な設備を扱っています。

線路と道路が唯一交わる場所にある踏切保安装置やホームで流れるアナウンスの機器、列車が安全に走行できるよう操作・監視するシステム(自動進路制御装置)等は、特に身近に感じられるのではないのでしょうか。

ほかにも地震の発生、雨量、風速等を監視する防災システムや、列車の位置がわかる軌道回路、列車の進路を分ける転てつ装置等、安全にかかわる多くの設備を扱っています。

私たちは、これら安全のために作られた設備の定期的な点検、取替工事、工事の設計をし、施工会社様へ依頼することが毎日の仕事です。

また、最近では社内の通信環境を整備することでコロナ禍における職場環境の改善も行いました。このように通信部門は、ネットワークや電話回線等、私たちの生活に欠かすことのできない分野にも携わっています。

信号通信の設備は、列車が安全に運行し、お客様に安心してご利用いただけるよう開発されました。その設備が正常に動くよう保守管理を行うことが、お客様の笑顔に繋がると信じて毎日仕事に励んでいます。

## 仕事人のひみつ道具



### テストホン

ケーブルに繋げると電話のように通話しながら作業ができる優れたもの。両手が自由に使えるので重宝します。

## IGR INFORMATION



## 滝沢駅に待望のカフェがオープン!



8月2日より、滝沢駅内に「Café Wagtail (カフェワグテイル)」がオープンしました。滝沢駅は「学園の杜」という副駅名のとおり、多くの学生にご利用いただいておりますが、そんな駅にふさわしいおしゃれな店内とクレープメニューです。もちもちのクレープ生地が、スイーツ系はもちろん食事系にもマッチしています。銀河ファンクラブ会員には割引・定期優待あります!



## 一戸駅に「いちドキ広場」がオープン!

ミニストップ一戸店跡地に、一戸町開設の交流スペース「いちドキ広場」がオープンしました。随所に縄文の装飾が施され、小上がりスペースや休憩スペースのほか、併設カフェ「いちのへ日和」では地元食材を使用したマフィンやドリンクを楽しむことができます。御所野遺跡への観光の際に、足を延ばしてみたいいかがでしょうか。



## 「銀河ダイニングへのへの」で 新メニュー続々登場!

### へのへのスイーツのニューメニュー!

8月1日より、スイーツメニュー2点がメニューに加わりました。①へのへのコーヒーセット コーヒーとケーキを滴生舎の漆カップや皿、二戸市、洋野町の木工芸で提供するものです。②お茶っこセット 郷土のおやつへちよこだんごとお茶のセットです。世界文化遺産である漆器の滑らかな口当たりをはじめ、北岩手の手仕事をお楽しみいただけます。



漆器で楽しむ「へのへのコーヒーセット」  
750円(税込)

### 本格! 佐助豚カツカレー登場!

佐助豚カツカレーがリニューアルしました!! すりおろしたんにくと生姜と野菜、岩手県産のりんごをたっぷりを使用し、チキンブイヨンから丁寧に煮込んだ「へのへのカレー」。サクサクジューシーな佐助豚カツと「へのへのカレー」が楽しめるボリュームな一皿です。

また9月13日(月)~11月14日(日)までは「キングオブチキンカツ決定戦」に参戦中! 詳しくは「へのへの料理人の会」のホームページをご覧ください。



「佐助豚カツカレー」1,100円(税込)

## 「もりもりフリーパス」好評発売中

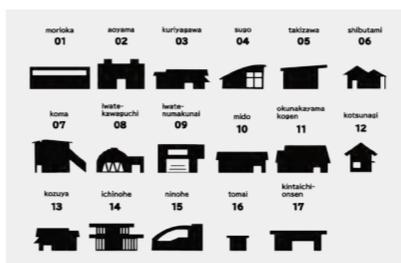
盛岡~青森間の鉄道開通130周年を記念して、盛岡~青森間のいわて銀河鉄道線と青い森鉄道線が連続する2日間何回でも乗り降り自由となる企画乗車券「もりもりフリーパス」を青い森鉄道と共同で発売中です。盛岡の「もり」と青森の「もり」にあやかり名付けられた「もりもりフリーパス」は大人5,500円、小児2,750円で、平日でも土休日でもご利用いただけます。乗車前購入限定で、使用開始日の1か月前よりご購入いただくことが可能です。必ず乗車前にお買い求めください。発売期間は2022年1月10日まで。発売箇所やきっぷ提示で受けられるお得な特典についてはIGRホームページをご覧ください。



多くの人の思い出が集まる場所である駅を日頃から身近に感じてほしいという思いのもと、各駅の特徴が際立つようシルエットにして刻印。地元の駅や思い入れのある駅を選ぶのも、はたまた気に入ったシルエットの駅を選ぶのも良さそうです。

## NEW! IGRオリジナル「駅の本革しおり」新発売!

6月からオリジナルグッズに「駅の本革しおり」が仲間入りしました。駅舎のシルエットが刻印された国産本革のしおりは、八幡平市のレザークラフト工房「4358 aging & anti-aging」が一つ一つ手作業で丁寧に仕上げました。本革ならではの経年変化を楽しみながら長くお使いいただけます。盛岡~金田~温泉間の全17駅分をご用意していますので、お好きな駅をぜひお求めください。価格は各720円でIGR青山駅「びすとろ銀河」とIGR通販サイト「ぎんきらショップ」にて発売中です。



刻印部分のデザインはIGRの全駅舎17種!



銀河ファンクラブマガジン vol.9  
2021年11月1日発行

発行: IGR 銀河ファンクラブ事務局  
(IGRいわて銀河鉄道(株)営業部 銀河鉄道観光内)  
020-0133 岩手県盛岡市青山2-2-8  
ginga-fc@igr.jp tel.019-601-9991

<https://igr.jp/>

